

## スポット情報

### 南アフリカ：外国人排斥運動を巡る情勢に関する注意喚起

今年3月下旬、クワズールー・ナタール（KZN）州ダーバン郊外のタウンシップであるイシピング（Isipingo）、ウムラジ（Umlazi）、チャッツワース（Chatsworth）、シデンハム（Sydenham）等において、ソマリア人やエチオピア人等の主にアフリカ諸国からの外国人移民や難民をターゲットとした地元住民による襲撃、暴動、略奪等が発生しました。この外国人排斥の動きは、外国人が経営する小売店の破壊や略奪から放火や殺害等へ暴力化する傾向が見られ、これまでに7人の死亡が確認されているほか、ソマリア、マラウイ、エチオピア、モザンビーク、ジンバブエ、コンゴ(民)、タンザニア等、主にアフリカ諸国出身の外国人が退避を強いられており、現在までに1,000～5,000人の避難民が発生している状況です。かかる外国人排斥運動は、4月に入り、ダーバン市街地、クワズールー・ナタール州都のピーターマリッツバーグ等の都市部、さらにヨハネスブルグ市街地、ベノニ（Benoni）、ソウェト（Soweto）、アレクサンドラ（Alexandra）等のタウンシップへと広がりを見せています。かかる状況を受け、4月23日外務省より「スポット情報」を発出し、各関係団体に通報するとともに、海外安全ホームページに掲載しました。

当該攻撃の対象はアフリカ諸国出身の外国人移民や難民に向けられており、日本人の被害例はこれまでのところ報告されていませんが、今後、攻撃の対象が拡大する可能性も否定できず、また、活動範囲が都市部へ拡大している状況に鑑みれば、暴動等不測の事態に巻き込まれることのないよう細心の注意を払う必要があります。現在までに暴動等の発生が確認されているタウンシップのほか、ダーバン、ヨハネスブルグ中心部への不要不急の立ち寄りを避けるとともに、最新の報道等に注意して事態の推移の把握に努めるようにしてください。また、大規模集会やデモ等に遭遇した際には、すぐにその場所を離れてください。

#### 【緊急時連絡先】

- 在南アフリカ共和国日本国大使館

住所：259 Baines Street、corner Frans Oerder Street、Groenkloof、Pretoria  
0181、Republic of South Africa.

電話：(012)452-1500 ※国外からは(国番号 27)12-452-1500

FAX：(012)460-3800 ※国外からは(国番号 27)12-460-3800

ホームページ：[http://www.za.emb-japan.go.jp/index\\_jp.html](http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html)

- 在ケープタウン領事事務所

住所：21<sup>st</sup> Floor Office, The Towers, 2 Heerengracht Corner, Hertzog  
Boulevard, Cape Town 8001, Republic of South Africa

電話：(021)425-1695 ※国外からは(国番号 27)21-425-1695

FAX：(021)418-2116 ※国外からは(国番号 27)21-418-2116